

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	ハンセン病研究センター経費		担当部局庁	国立感染症研究所		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成9年度		担当課室	総務部会計課		課長 星野 真		
会計区分	一般会計		施策名	VI-3-4 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ハンセン病研究センターの光熱水料や施設の維持管理及びハンセン病の研究事業の推進を図る							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)ハンセン病研究センターの研究棟、管理棟、動物棟の管理運営及びP3新研究実験等運営費 (2)ハンセン病の薬剤耐性菌に関する調査研究 (3)ハンセン病国際協力推進事業(ハンセン病流行国からの研修生受入及びハンセン病濃厚地域に人材を派遣し流行地技術移転)							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	147	171	166	161	159	
	執行額	146	166	166				
	執行率(%)	99.3%	97.1%	100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	主に施設設備の維持・管理のための経費であり、定量的な指標は示せない。		成果実績	—	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	主に施設設備の維持・管理のための経費であり、定量的な指標は示せない。		活動実績 (当初見込み)	—	—	—	—	( ) ( )
単位当たりコスト	— (円/ )		算出根拠	—				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	光熱水料	41	40	光熱水費の使用量見直しによる減				
	庁舎管理費	41	41					
	点検整備費	61	61	消耗品の購入数等の精査による減				
	賃金	3	3					
	備品・消耗品・通信費	13	12					
	謝金	1	1					
	旅費	1	1					
計	161	159						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>主要な保守点検業務は原則一般競争入札により発注した。それ以外についても個別に実績・技術等を勘案した複数の業者の競争見積りかけ随意契約により年次点検・整備を行った。また、警備業務、機械設備維持運転委託費及び動物飼育については、村山庁舎と一括で一般競争入札に付することにより支出の削減と効率的な運用を図っている。また、機器の保守役務のみならず備品、消耗品等も会計法に基づき適正に調達しているところであるが、点検結果等を参考に、施設の安定的かつ安全な運用を行える中・長期的な維持管理計画を検討、消耗品の一括購入等より効率的な予算執行を検討する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>ハンセン病研究センター経費について、恒常的に多額の不用が生じているわけではないものの、執行実態を精査のうえ効率化を図ること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>ハンセン病研究センターにおける施設設備の稼働状況の見直しにより、電気、ガス、水道の光熱水費の減が可能であったことから、この点について概算要求への反映を実施。 (反映額: ▲3百万円)</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

※平成22年度実績を記入

国立感染症研究所  
166百万円  
ハンセン病研究センター経費

事務費  
107百万円

【一般競争入札・随意契約】

A. 民間企業10社  
59百万円  
ハンセン病研究センター施設

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.東京ビジネスサービス(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	ハンセン病研究センター槽が宇管理 業務	30			
計		30	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京ビジネスサービス(株)	ハンセン病研究センター総合管理業務	30.24	2	71.82
2	大成温調(株)	ハンセン病研究センター第2研究棟総合保守	17.33	1	90.87
3	(社)予防衛生協会	霊長類等飼育管理業務請負	6.65	1	87.33
4	都市環境整美(株)	ハンセン病研究センター排水処理設備保守	1.58	1	61.5
5	(株)リバーズ	空調設備保守	1.21	1	80
6	高圧メンテナンス(株)	消防設備保守	0.52	随意契約	
7	大明(株)	構内電話保守	0.47	随意契約	
8	大明(株)	構内電話保守	0.47	随意契約	
9	東京電機機器サービス(株)	非常用自家発電機機器保守	0.15	随意契約	
10	ナブコシステム(株)	自動扉保守	0.12	随意契約	